

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例

◆ここでは、中心市街地活性化ソフト事業を活用する事業の記載にあたっての留意事項を示します。

○特に次に挙げるものについて留意してください。

- ・事業の実施が中心市街地活性化に資する理由を明確に示してください。
- ・事業のうちどの部分(対象経費、対象地区)に支援措置を活用するのか、具体的に示してください。

【事業名】 ○○○○

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	○○○		
【事業内容】	○○○…	事業の具体的な内容がわかるように記載してください。 特に、事業内容のうち支援措置を活用する経費について明示していただくことが重要です。	

活性化を実現するための位置付け及び必要性

【目標】	○○○		
【目標指標】	○○○		
【活性化に資する理由】	○○○…	当該事業の実施により中心市街地にどのような効果生まれ、活性化にどうつながるのか、次ページ以降の記載例を参考にしつつ、合理的かつ具体的に記載してください。	

実施時期について、**月単位**で記載してください。  
また、必ず認定計画期間内に収まるように設定してください。

【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	○○省
【その他特記事項】	区域○ ○○○…	ここでは、事業内容のうち支援措置の対象となる部分が、中心市街地活性化区域の「区域内」・「区域外」・「区域内外」であるか、記載してください。 また、事業内容にハード事業が含まれるなど、支援措置の対象外部分が含まれる場合には、 <b>それに係る経費を支援措置の対象としない旨</b> を明示してください。	

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例(要件④ i)

## i イベント事業

【事業名】 にぎわい広場イベント開催事業

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	〇〇市、〇〇委員会		
【事業内容】	中心市街地内の空き地を、市民の憩いの場として公園機能やステージを備えた「にぎわい広場」として整備する。そこで年間を通じて市民団体が主体となりイベントを継続的に実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	活気あふれる中心市街地		
【目標指標】	休日歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	長年利用されていなかった駅前の空き地を整備し、市民が気軽に訪れることができるような広場をつくること、またそこで市民団体が中心となってイベントを継続的に開催することで、中心市街地の恒常的なにぎわいを創出し来街者を増加させる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内 広場整備については、中心市街地活性化ソフト事業の対象としない。		

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例(要件④ ii)

## ii 講演会・シンポジウム等

【事業名】 商店街のお役立ち講座事業

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	○○商店街組合連合会		
【事業内容】	中心商店街の各種専門店が持つ豊富な知識や技術を体験できる市民向け講座（月1回）を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	商業環境の整備によるにぎわいの創出		
【目標指標】	中心市街地の小売店舗の来店者数		
【活性化に資する理由】	市民の中心商店街への興味関心を高めることで来街機会の増加につなげる。さらに、商店街における各個店の意欲向上を促し、商店街全体の魅力向上につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例(要件④ iii)

## iii 後継者育成研修事業

【事業名】 産業人材育成事業

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	〇〇商工会議所		
【事業内容】	商店街事業者に対し、他業種連携のための研修会（年10回）を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	商店街の魅力向上		
【目標指標】	商店街の小売販売額		
【活性化に資する理由】	中心市街地での事業者間の連携を促進し、魅力的な店舗を増やすことで、来街者の購買機会・購買意欲を増加させる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例(要件④iv)

## iv 事業の具体化のための調査等

【事業名】 商店街活性化策検討事業

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	〇〇市		
【事業内容】	商店街活性化を中心となって主導するまちづくり人材の登用や、テナントミックス等につながる商業ビジョンの策定に向けた地元地域の詳細なニーズ調査、マーケティング調査を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	稼げる商店街の再生		
【目標指標】	中心市街地小売販売額		
【活性化に資する理由】	商店街振興を目的としたタウンマネージャーの設置や、テナントミックスの裏付けとなるデータの収集・分析を行うことで、商店街活性化に関連する事業のより効果的な実施を図り、将来的な小売販売額を増加させる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

# 中心市街地活性化ソフト事業の記載例(要件④v)

## v 空き店舗対策事業

【事業名】 商店街店舗リニューアル支援事業

【事業実施時期】	令和○年度～令和○年度		
【実施主体】	〇〇市		
【事業内容】	空き店舗への新規出店の際に、改修にかかる費用の一部を助成する。 助成額…対象経費の1/2（上限〇〇万円）		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	地域資源を活用した魅力の強化及びにぎわいの創出		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量、新規開業店舗数		
【活性化に資する理由】	新規出店に伴う空き店舗改修により、商店街の個店の魅力向上につなげる。なお助成にあたっては、その事業性ととも、店舗デザインについても審査・助言を行うことで、商店街の統一的な景観づくりを促進し、中心商店街や個店のイメージを向上させる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和○年度～令和○年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		